

1. インナーシティの活性化について

（北山議員）

企画調整局では、六甲・摩耶の活性化に向けて、六甲・摩耶活性化プロジェクトと銘打って、広く民間事業者から事業提案を募集して、さらなる活性化、あるいは賑わいを取り戻そうとしている。

全国から 12 件の候補事業が選定されており、さらに追加の事業募集を行うなど、局としては大変力を入れ、積極的に取り組んでいることについては大変評価する。しかし、それは六甲・摩耶の話であって、市街地西部地域の活性化の問題について、何かやっていないか探したが見当たらなかった。

市街地西部地域の活性化の問題については、全くのトーンダウンであり、民間事業者からの活性化にかかる事業提案募集すら行っていない。あるいは、民間提案を支援するための予算化もしていない。同じ局でありながら、六甲・摩耶と市街地西部地域とで大きく差がついていると思うがどういうことか伺いたい。

また、六甲・摩耶のように、市街地西部地域の問題も取り上げてやるべきと考えるが、市街地西部地域はそのままでも大丈夫と考えているのかどうか。

（川野企画調整局長）

企画調整局で取り組んでいる六甲・摩耶、市街地西部地域についてご意見をいただいた。それぞれの事業に対して、全力をあげて取り組んでいるところだが、それぞれについてステージがあると考えている。市街地西部地域の活性化については、地域のニーズを再度確認しようと住民アンケート調査を実施し、さらに事業者のアンケートも実施して分析している。

アンケートについては、2,000 人に送付し、850 人の回答をいただいております、一定の地域の特性が見えてくるだろうということで、その分析を進めているところである。

今後、出てきたデータを基にして、地域ごとの課題や、どのように対応をしていけばいいのかを考えていくのが今年度の予算である。この中でターゲットが見えてくれば、それに対する取り組みを、是非来年度やっていきたいと考えている。

例えば、交流人口を深めるための活性化をやろうということになってくると、もちろん、民間活力を活用するため公募事業をやるというのも一つの手だと思っている。やはり、ターゲットを見据えたうえで、どういう進め方をするのか。それこそ地域ごとの特性をふまえて取り組んでいきたいと考えているので、今年度、事業提案募集はやっていないが、今後そういう手法の有効性が見つけられれば、是非やりたいと思う。

(北山議員)

アンケートを見せてもらったが、あのアンケートを今更とする必要性はないと思う。本日の答弁のためにアンケートをとったのではないか。実際、あのアンケートはそれほど価値がないと思っている。

一方、非常に期待をされているのが公民連携推進室である。市街地西部地域の活性化や六甲・摩耶の活性化同様、公民連携推進室も企画調整局の仕事である。公民連携推進室を通じて、市街地西部地域の活性化にかかる事業について、国内外を問わず事業募集を実施して、知恵を借りるくらいの取り組みをしていただきたいと考えるが、見解を伺いたい。

(川野企画調整局長)

今回のアンケートについては、地域特性をつかんで、問題や課題を整理しようとしており、決して答弁のためにやっているものではない。

先ほど申し上げたが、そこから地域ごとの特性を分析して、それぞれの地区の重点施策を洗い出したい。それを受けて、例えば、民間活力を使おうということであれば、市街地西部地域では、例えば再開発地域では特権制度や、民間の力を使った仕組み、あるいは中央市場にイオンが進出するほか、交通局も努力してノエビアスタジアムで提案型のイベント助成をするといった形で、民間の事業提案も現実にされている。

今後、重点施策をまとめたうえで、どういった形がよいのかを検討することになるが、民間の力を使うということであれば、もちろん公民連携推進室が全力をあげて知恵を出しながら、具体的なステージに移っていききたいと思う。

(北山議員)

具体的なステージに移っていくとの答弁であったが、市街地西部地域の問題については30年も前から言い続けている。長田区の人口がこのままでは10万人を下回ってしまうなど、やかましく言ってきた。やはり長田や兵庫というところは、見捨てられたのではないか。市街地西部地域のために、何ができるかということをもっと真剣に打ち出していないといけない。

長田の再開発であれだけのお金をかけたが、今の長田はどうか。長田の商店街の方は税金をまけてくれ、固定資産税をまけてくれ、共益費もまけてくれと言っている。しかし、そういうことを言う前に、税金を払わせてほしい、固定資産税を払わせてほしい、共益費も喜んで払わせてほしいというような立場で、役所にこれを言ってくれという話であれば、私は一生懸命頑張って努力すると私はその方々に言った。それでも皆さん大変苦しんでいる。何とかならないか考えてほしい。

(川野企画調整局長)

ただちにとすると、特効薬がないのが事実。私も長田区で生まれたので、兵庫・長田を見捨てるということは全くない。ステージを着実に進めていきたいと思う。

(北山議員)

局長を信じて、成果を見せてもらいたいと思うし、精一杯の協力はする。

市街地西部地域の活性化に力を入れて努力をしていただきたい。今日はノエビアスタジアムについても質問したかったが、時間がないのでこれで終わる。